

生活目標
 年間重点目標 あいさつをしよう
 8・9月生活目標 時間やきまりをまもろう

8・9月の行事予定

29	月	授業開始 朝会
30	火	
31	水	港北区子ども会議 (6年生代表)
1	木	給食開始 教科書配布 歯科指導 (1年) 清掃工場見学 (4年) SC 午後
2	金	総合防災訓練・引取り訓練
3	土	
4	日	
5	月	朝会 (開校記念式)
6	火	委員会
7	水	シャッフル読書 集会 (4・5・6年)
8	木	ふれあいコンサート (5年)
9	金	授業参観・懇談会 (1・2・3年・個別)
10	土	SC 午後
11	日	
12	月	朝会 (プール納め)
13	火	クラブ
14	水	代表委員会 おはなし会 (1・2年)
15	木	授業参観・懇談会 (4・5・6年) SC 午前
16	金	小中連携 13:00 下校
17	土	
18	日	
19	月	敬老の日
20	火	
21	水	おはなし会 (3・4年)
22	木	秋分の日
23	金	集会 (2・5年)
24	土	
25	日	
26	月	朝会
27	火	
28	水	おはなし会 (5・6年) 集会 (1・6年)
29	木	SC 午後
30	金	

10月の主な予定

14日(金) 1年校外学習
 17日(月) まちと歩む学校関係者評価委員会
 20日(木) 3年校外学習
 24日(月)～29日(土) 学校をひらく週間
 29日(土) 土曜参観 地域防災訓練 <10月31日(月)代休>

学校カウンセラー (SC)

9月の来校予定

1日(木) 14:00～17:00
 15日(木) 9:00～12:00
 29日(木) 14:00～17:00

日程の調整がありますので、事前に学校までご連絡ください。 担当：大関

総合防災訓練・引取り訓練

9月2日(金)に、地震発生を想定した総合防災訓練・引取り訓練を行います。14:10から引き渡し開始となります。また、晴天時は校庭で、雨天時は各教室で、児童を引き渡します。別紙にて詳細をご確認くださいようお願いいたします。

授業参観・懇談会

次のような日程で、授業参観と懇談会を実施します。子どもたちの姿をぜひご覧ください。

また懇談会においては、子どもたちの様子を話し合い、保護者の方々とともに育てていくための充実した場としていきたいと考えております。通知表「あゆみ」についての説明もごさいます。こちらもご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

9月11日(金) 1～3年、個別級
 17日(木) 4～6年

◆授業参観 13:40～14:25
 ◆懇談会 14:45～15:30

学校行事の際は徒歩でお願いします

授業参観や引取り訓練など学校行事のために学校に来る場合には、徒歩をお願いします。大規模地震発生の際も交通渋滞や混乱が予想されます。

また、自家用車や自転車により、児童の通行や安全確認に支障をきたします。引き続きご協力をお願いいたします。

学校だより9月号

平成28年8月29日発行



東風

横浜市立綱島東小学校

なりたい自分への挑戦

副校長 大河内 裕子

夏休みが終わり、子どもたちの歓声とともに、学校はまたいつもの元気を取り戻します。子どもたちの日焼けした顔と挨拶を交わすとき、なんとなく気恥ずかしいような、それでいて新鮮な気持ちになる夏休み明けのスタートです。子どもたちは、きっと有意義で楽しい日々を過ごし、また新たな気持ちで前期後半をスタートさせることでしょう。

さて、今年も猛暑日が続きましたが、リオオリンピックでは連日、熱い戦いが繰り広げられました。日本人はもとより、各国のアスリートたちの活躍に、心躍り、胸を熱くする毎日でした。一人ひとりの必死に競技する姿、喜びの涙や自分の力を出し切った笑顔などに心を打たれたのですが、それだけではない感動や気づきもありました。

私が感じたのは「届かなかった思い」と「チームでのぞむこと」の大切さです。今回は、「日本人初の快挙！日本〇〇年ぶりのメダル獲得！」など、メダルを獲得したというだけでなく、さらに盛り上がるニュースも多く聞かれました。〇〇年の間には、どれだけ多くの選手たちが努力を重ね、挫折と挑戦を繰り返してきたことでしょう。その積み重ねの上に今があるということに深い感慨があります。そして、あと一歩及ばずにメダルを取れなかった選手、決勝の舞台に立てなかった選手、さらには代表選手として出場できなかった選手などの「届かなかった思い」を感じます。勝負に負けた悔しさ、自分の力を発揮できなかったという思いは、謙虚に今の自分を認め、何が足りなかったのかと自分の心に向き合い、次こそはというエネルギーにつながります。この経験が人を強くするのだと思います。

また、チーム競技では卓球女子団体戦に心が揺さぶられました。準決勝で惜敗した後の銅メダルをかけた3位決定戦。3人の選手の闘志と集中力は目を見張るものがありました。何よりも一点を争う展開で仲間がミスをしてしまったときの励ましとアドバイスを送る姿が印象的でした。一人では届かなかったメダル。しかしチームでメダルをつかむことができました。試合後のインタビューで「みんなの応援が力になり、みんなに支えられて取ったメダルです。」とコメントしています。一人ひとりが自分の役割を果たしながら、互いにカバーし、互いを高めあい、ともに喜びを味わう。選手だけでなく、選手を支えたスタッフや家族も一つのチームといえるでしょう。

このことは、アスリートたちやスポーツに限ったことではありません。子どもたちには、自分自身への問いかけや振り返り大切にし、失敗を恐れず仲間とともに目標に向かって努力と挑戦を続ける素晴らしさを味わってほしいと思います。

9月に入ってもまだまだ暑い日が続くそうです。「もっと〇〇ができるようにしたい」「新しいことに挑戦したい」など、前向きに向かう子どもたちを教職員みんなで指導、支援をしていきます。今後様々な場面で自分の力を発揮する子どもたちの姿にエールをお願いします。

